

国際ロータリー 第2570地区 第2グループ

志木ロータリークラブ



2024-25年度 国際ロータリー会長 ステファニー・アーチック 「ロータリーのマジック」
 2024-25年度 第2570地区ガバナー 五十幡和彦 「入って良かったロータリー」
 2024-25年度 志木ロータリークラブ会長 三上隆俊 「更なるクラブの魅力を協創しよう」

第2408回 例会

2024-10-9

- ◎司会 國分 学 副会長
- ◎点鐘 三上 隆俊 会長
- ◎ソング 我等の生業
- ◎ソングリーダー 末富 啓道 副SAA
- ◎四つのテスト 末富 啓道 副SAA
- ◎ゲスト 小笠原 順子様 (NPO法人志木子育てネットワーク ひろがる輪代表)
 宮部 さち子様 (// 理事)



ソングリーダー 末富啓道副 SAA

おさらい致しますと、DEIは、多様性のダイバーシティのD、公平さのエクイティのE、包摂性のインクルージョンのI、の頭文字を並べたものです。平たく言えば、「あらゆる人が歓迎されるクラブにしていきたいと思います。」という事を示唆されています。これは本年度に限った一過性ではなく、会員の拡大、増強に関わる重要事項に繋がると私は考えます。

そして、地区のセミナーでは DEI の推進に比例して、地区の危機管理委員会でハラスメント問題に神経をとがらせています。

後程の卓話は、ハラスメントがテーマで、お仕事柄 Z 世代いわゆる大学生と接する機会も多く、ロータリーでも青少年交換事業、財団の奨学生、学友と幅広い事情に精通されている宮原俊介会員のお話です。不快な思いをされている方は勿論ですが、その場に居合わせた方も毅然とした意思表示、決してご自分だけで抱え込まないでいただきたいです。

また、対峙する側、本意でなく知らず知ら

「会長挨拶」

会長 三上隆俊

皆様こんにちは。10月に入り秋本番が感じられるようになってまいりました。本日も多くの会員の皆様にご出席をいただきまして有難うございます。

ご来訪者の NPO 法人志木子育てネットワークひろがる輪の小笠原様、宮部様。ようこそおいで下さいました。

さて、本年度の RI 会長、地区ガバナーの活動方針の一つとして、DEI の推進があります。

ずのうちに相手へ不快を与えてしまう、感情や理性を制御出来ない時は、是非、ロータリアンらしく「四つのテスト」を思い浮かべ、心にブレーキをかけていただければと存じます。

対岸の火事、他人事ではなく、いつにも増してご傾聴をお願いいたします。以上、会長挨拶と致します。



「幹事報告」

幹事 田中幸彦

1. 志木市社会福祉協議会より令和6年度志木市社会福祉協議会特別会員加入のお礼状と社会貢献協力者の証受信
2. 志木市青少年育成市民会議より秋の非行・薬物乱用防止キャンペーン実施への協力依頼受信
3. 埼玉県共同募金会志木市支会より令和6年度共同募金運動「職場募金」への協力依頼受信

「寄附のお礼とお願い」

NPO法人志木子育てネットワーク ひろがる輪

代表 小笠原順子様
理事 宮部さち子様



「委員会報告」

●小諸交流委員会 委員 榎本秀夫

姉妹締結50周年合同記念例会

日時：10月20日(日)

集合：12:00 埼玉りそな銀行前

奮ってご参加下さい。

「『ロータリーの友』記事紹介」

雑誌・R情報委員会 委員長 神山昌之



『ロータリーの友』10月号記事紹介

【横組】

P10 渋沢栄一関連

P12 福沢諭吉関連

の地域と人物の育ち

【縦組】

P4 風災の地で生きる

両方とも地域を主体としたお話です。
ぜひお読み下さい。

「卓話」

「ロータリー青少年交換と

注意すべきハラスメントについて」

ロータリー財団担当 宮原俊介

ロータリー青少年交換は、世界中の高校生が1年間の海外生活を通して、異文化を学び、国際的な視野を広げる機会を提供する留学制度です。この制度は地域のロータリークラブがホストファミリーを務め、留学生に安全で快適な環境を提供します。ホストファミリー

出席は会員の義務です。メイクアップを忘れずに！

第2グループ各RC 例会日・会場一覧(順不同)

■朝霞RC 毎週(火) 12:30～ 埼玉りそな銀行朝霞支店

■新座RC 毎週(木) 12:30～ ベルセゾン

を経験すると会員の家族全員がグローバルな視野と感覚を掴めるメリットがあります。

その一方、留学生には4Dルール（飲酒、運転、違法・たばこ、デート）を守る義務があり、会員は、留学生に対して4D違反・ハラスメントにならないよう適切な距離感を保ちながら接する必要があります。この様なシステムの下、ロータリー青少年交換は長年にわたり、国際理解と友情を育む意義深いプログラムとして実績があり、国際的に認知度の高い留学制度として今に至ります。



02 ロータリー青少年交換

高校生を対象にした交換留学(長期)

ロータリー青少年交換は、15～19歳の学生が、1年間海外で言語や文化を学び、国際人として成長するプログラムです。世界的に認知度のある留学制度として評価が高く、教育的な行動力や異文化理解、グローバルな視野が広がる点が特徴です。現地では複数のホストファミリー宅に滞在しながら現地学校へ通学します。

注1：航空券や保険などを除き、費用はロータリーが負担します
注2：留学先は学生が決めるところではありません(青少年交換委員会によって決定)

02 受け入れクラブの役割

志木ロータリークラブが派遣学生(日本人学生)のスポンサーになると...

例) ホストクラブの受け入れの流れ

約1年間(10か月以上)

外国人留学生のホストRCとして会員の自宅で留学生を引き受けます

02 ホストファミリーになること

世界にもうひとつの家族が生まれます

- 外国人留学生との深い家族関係(帰国後も)
- 家族が国際的コミュニケーションを覚える(コミュニケーションに言語は関係ない)
- 留学生を通じて日本の魅力と矛盾を知る(再発見)

もちろん留学生は16～19歳の若者ですので手を抜くことも多々あります

03 私たちが注意すべきハラスメント

留學生が守るべき4Dルール

理想的な留学制度だが順守すべきルールもある

- No Drugs (薬物禁止)
- No Drinking (飲酒の禁止)
- No Driving (運転の禁止)
- No Dating (特定人物との交際禁止)

違反した場合：留学生の強制帰国(アーリーリターン)や地区商士の帰郷関係の解消のリスク
また、受け入れロータリーの会員にも留學生にルールを順守させる責任がある
※派遣国によって前記のバリエーションがある日本において「4Dルール」順守の徹底は難しい

03 私たちが注意すべきハラスメント

留學生やROTEXは被害者になりやすい

4Dルール違反を誘発する行為もハラスメント!

私たちが意識しないといけないこと

- 4Dルールに抵触する行為を誘発しない
- ハラスメントの理解と禁止(差別行為を含む)
【大前提】ロータリーの学生だけでなく全ての人にしてはけません

交換学生(日本人・外国人留学生)、ROTEX(OB)、米山学生、ロータリー財団奨学生はロータリーの援助で留学してもらった背景から被害にあっても報復しづらい立場

ロータリーが関与したハラスメント

- 飲酒を勧める(アルハラ)**
旅行や宴会で盛り上がり「君も飲んでみる？」と飲酒を進めた結果、4D違反に悪化
※飲酒は飲まないで済ませるべき
- 不用意なボディタッチ(誤った異文化理解)**
外国人はハグが当たり前とは限らない。両性だからと涙を叩いて間違に、いわゆる昭和ノリ
※文化の違いを踏まえてセクハラを避ける
- 品性のない言動(セクハラ)**
性的な発言など(セクハラ)。相手への身体的特徴に関する発言(セクハラ・侮蔑)

ロータリーが関与したハラスメント

- 無自覚の差別(マイクロアグレッション)**
無意識の偏見や思い込みが言葉や態度に現れ、意図せず誰かを傷つけてしまうこと
本人の話を全く聞かず、「外国人留学生」と思い込み、何度も外国人と言われた本人は精神的ショックに陥る。
「やっぱり外国の生があるから私とちと考え方がちがうんだね」と軽蔑ないらいで人種を否定される。

03 私たちが注意すべきハラスメント

ハラスメント/Harassment

(自分自身で意識していない)嫌がらせ・迷惑行為

▼ 全ての人が

知らない内に誰かを傷つけている可能性がある

→ (会員同士で指摘しあう関係性が重要)



スマイル 宮川慎太郎副SAA



出席報告 坂間智子委員

| | | | | | |
|---------|----------|--------|----------|-------|------|
| ●出席報告 | | | 出席向上 | 委員 | 坂間智子 |
| 会員数49名 | | | 出席義務者46名 | 免除者3名 | |
| 本日出席 | 本日欠席 | 本日出席率 | | | |
| 43名 | 6名 | 87.76% | | | |
| 前々回 MU | 前々回修正出席率 | 平均出席率 | | | |
| (9名中0名) | 81.25% | 87.78% | | | |